



川崎平右衛門研究会

第2回 ご案内

10月12日(金) 終焉の地・千代田区

参議院議員会館会議室で開催

どうかふるってご参加下さい！

江戸中期、享保の改革の一環として“協同の精神と取組み”によって武蔵野新田開発を成功に導き、その後美濃の治水、石見の銀山の再興に活躍した川崎平右衛門の事績を広く世に知らしめていくとともに、協同活動の活性化を願って、私たちは昨年5月に川崎平右衛門顕彰会・研究会の設立総会を、そして11月には第1回研究会を生誕の地・東京都府中市において開催いたしました。

全国各地より多くの皆様にご参加をいただき本当に有難うございました。

第2回研究会は、来る10月12日(金)に、本年の4月に協同組合間の連携強化をねらいとして日本協同組合連携機構(JCA)が発足したのを記念して、江戸幕府の勘定吟味役として251年前に逝去した川崎平右衛門終焉の地・東京都千代田区において開催いたします。

どうかふるってご参加ください。なお、会場が参議院会館会議室となるため事前の申し込みが必要です。裏面の所定の項目にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。資料代千円(大学生500円)、懇親会に参加される場合は懇親会費4千円も合わせて事前にお振込みいただければ幸いです。

なお、この機会に川崎平右衛門顕彰会・研究会への入会をお薦めいたします。年会費3千円で、入会いただくと資料代不要です。会費と懇親会参加の方は懇親会参加費と共に振込み下さい。

1 日時 平成30年10月12日(金) 10時～16時30分

1 場所 東京・参議院議員会館一階会議室 〒100-8962 千代田区永田町2-1-1 国会議事堂裏

1 プログラム

<午前> ○ 開会式 DVD上映『岐阜県瑞穂市における川崎平右衛門251回忌法要』

○ 会長講演「川崎平右衛門と災害復興—自助・共助・公助— 東京学芸大学教授 大石 学

○ 記念講演「瑞穂市に今も川崎平右衛門治水翁の偉業が・・・」岐阜県瑞穂市長 棚橋 敏明

※ 昼食(議員食堂利用もしくはコンビニで購入可能)・休憩

<午後> ○ 川崎平右衛門顕彰会・研究会第2回総会&功労感謝状贈呈式(30分間)

○ 研究報告①「川崎三代と石見銀山」 公益財団法人徳川記念財団非常勤研究員 守屋 龍馬

○ 研究報告②「展覧会解説～江戸東京たてもの園特別展『川崎平右衛門展』を振り返って～」

江戸・東京博物館学芸員

眞下 祥幸

○ 朗読「協同の夜明け」 木村 快作【『武蔵野の歌が聞こえる』より】

NPO 現代座

○ パネルディスカッション 「今甦れ！川崎平右衛門—いよいよ羽ばたく協同組合—」

司会

ワーカーズコープ名誉理事

永戸 祐三

パネリスト

東京学芸大学教授

大石 学

日本協同組合連携機構専務理事

勝又 博三

同志社大学大学院教授

浜 矩子

◎終了後 懇親会 於・参議院議員会館食堂

FAX to 03-5767-8832

第2回川崎平右衛門研究会参加申込書 及び 入会申込書

1、参加者氏名等

氏名 _____ 同伴者 _____

所属 _____

住所 〒 _____

電話番号 _____

FAX 番号 _____

メールアドレス _____

2、参加申し込み、入会申し込み・継続 及び振込金額

研究会（資料代千円・大学生500円）参加 ・ 不参加 → _____ 円

懇親会（4千円） 参加 ・ 不参加 → _____ 円

年会費（3千円） 会員入会 ・ 会員継続 ・ 入会しない → _____ 円

振込金額合計 → _____ 円

*入会いただくと資料代は不要です。年会費は川崎平右衛門顕彰会・研究会の活動資金に充当させていただくとともに、会報等をお送りいたします（年2回程度）

3、振込先 多摩信用金庫小金井支店 普通預金 No. 2452448

口座名：川崎平右衛門顕彰会・研究会 会長 山田 俊男

4、その他

参加申し込みをいただいた方には、お振込みを確認させていただいたうえで、事務局より当日の参加証をお送りいたし、交通案内等をさせていただきます。 以上

主催 川崎平右衛門顕彰会・研究会

〒184-0003 東京都小金井市緑町 5-13-24 現代座会館内

☎080-5895-3960 Fax03-5767-8832 メール：walk@tbz.t-com.ne.jp

川崎平右衛門研究会 会長／大石 学・東京学芸大学教授

川崎平右衛門顕彰会・研究会 会長／山田俊男・参議院議員 副会長／猿渡昌盛・府中市史談会会長

須藤正敏・JA東京中央会会長 永戸祐三・ワーカーズコープ名誉理事

事務局長／蔦谷栄一 企画広報部長／木谷道宣 常任委員／鹿子木孝男 木下美智子 相良孝雄